



## (公財) 医療文化経済グローバル研究所

### 第9回市民講座「養」を開催します

～みんなで幸福な生き方 Well Being を考える！～

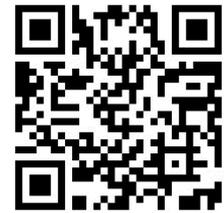
2025年9月27日(土)、ビバホール(養父市広谷)で市民講座「養」を開催します。  
第9回となる今回は、ハブ ヒロシ氏が、老いをポジティブに捉えつつ、文化的な視点から見たケアや地域づくりについて、松原悦朗氏からは、認知症医療の予防・治療の展望について講話いただきます。  
そのほか、地元で活動する合唱団によるコーラスや、フラダンスが披露されます。



ハブ ヒロシ氏



松原 悦朗氏



申込フォーム

- 日時 2025年9月27日(土) 午後1時30分～午後4時予定(午後1時開場)
- 場所 ビバホール(養父市広谷250番地)
- 内容
  - ・オープニング コーラス(合唱団セイティブ)
  - ・あいさつとメッセージ 令和養生訓+～水と塩分摂取の留意点～  
代表理事兼研究所所長 中尾一和(京都大学名誉教授)
  - ・講話① 老いの力  
ハブ ヒロシ 氏  
(アーティスト/京都大学大学院医学研究科社会疫学分野特定助教/医学博士/NPO法人丹田呼吸法普及会理事長)
  - ・アトラクション フラダンス(カパーフラオカイリマレイアーピキ)
  - ・講演② 世界に羽ばたいた臼杵認知症研究  
松原 悦朗 氏  
(臼杵市医師会認知症先端医学研究所所長/大分大学医学部神経内科)
- 参加費 無料
- 申込み 申込フォーム、FAX、市役所地域局または社会的処方推進課窓口でお申込みください。
- その他 手話通訳あり
- 主催 公益財団法人医療文化経済グローバル研究所 協力 養父市

#### 【問合せ】

健康福祉部 社会的処方推進課 課長：余根田一明(法人事務局長)  
健康福祉部 健康医療課 主事：治部憲良 電話：079-662-6141

みんなで幸福な生き方 (Well Being) を考える!

参加費無料

第9回

公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

手話通訳あり

# 市民講座「養(よう)」

2025年

## 9/27(土)

医療・健康 × 文化・芸術 × 経済・社会

13:30-16:00

会場

ビバホール

(養父市広谷 250 番地)

9月は認知症月間です

アトラクション

～ オープニング ～

■ 合唱 合唱団セイティブ



### 挨拶とメッセージ

### 令和養生訓+(プラス) ～水と塩分摂取の留意点～

### 中尾 一和

代表理事兼研究所所長

### 老いの力



### ハブ ヒロシ

アーティスト / 京都大学 大学院医学研究科 社会疫学分野 特定助教 / 医学博士 / NPO法人 丹田呼吸法普及会 理事長

アトラクション

■ フラダンス カパーフラオカイリマレイアーピキ



### 世界に羽ばたいた

### うすき 臼杵認知症研究



### 松原 悦朗

臼杵市医師会 認知症先端医学研究所 所長 / 大分大学 医学部神経内科学講座 特別教授

キ リ ト リ

### 第9回 市民講座「養(よう)」

#### お申し込み方法

申込みフォーム用

① 申込みフォームから ※右QRコードを読み取りお送り下さい



② FAXから ▶ 079-660-1375

③ 市役所地域局又は本庁社会的処方推進課窓口へ提出

名前 (代表者)	参加人数
連絡先 ※日中連絡のつきやすい番号をご記入ください	所属

【主催】公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所 / 【協力】養父市

## 老いの力

老いるというのはネガティブなことでしょうか？本講話では、アートや能などの伝統芸能をはじめとする文化的な視座から、老いのもつ力や豊かさを再発見します。さらに養父市発の社会的/文化的処方として、ケアや地域づくりの新たな可能性を探ります！

講  
師

### ハブ ヒロシ (土生 裕)

インドネシア国立芸術大学でのガムラン修行や、セネガルのドゥドゥ・ンジャエ・ローズ・ファミリーのもとでのサバールドラム修行など世界各地の芸能を学び、様々な音楽の領域で活動する。自作太鼓「遊鼓」を叩きながら岡山へ歩いて移住し、地域づくり、小水力発電制作、山菜収穫ワークショップや音楽祭、盆踊り「長蔵音頭」の再生などに取り組む。2022年、ハーバード大学公衆衛生大学院へ留学後、京都大学大学院医学研究科社会疫学分野にて文化疫学の研究をしている。価値を決定する文化の領域を起点に、多元的な健康観に基づく、場に根差したパブリックヘルスの構築を目指している。また、藝能の現在性、アートの始原を探求し、2023年には監督した「音の映画 Our Sounds」が劇場公開される。

## 世界に羽ばたいた<sup>うすき</sup>白杵認知症研究

私の座右の銘は「MAKE IT WORK」です。意味するところは「形にすること」、即ち、「医学研究で得られた成果を目に見える形にして社会還元・社会実装すること」です。現在、永住の地となった大分県で、そして白杵市を舞台として、如何にこの実現に向けた研究に取り組んできたかを振り返りつつ、今後の認知症医療の予防・治療展望につきお話ししたいと思います。

講  
師

### 松原 悦朗

1985年旭川医科大学卒業。群馬大学・ニューヨーク大学医療センター・岡山大学・国立長寿医療センター研究所・弘前大学と「さすらいの脳神経内科医」として勤務後、2013年に大分大学医学部神経内科学講座教授に就任。2024年に定年退官後も、現職の大分大学特別教授・白杵市医師会認知症先端医療学研究所所長・<sup>うすき</sup>メディカル応援大使の三刀流でアルツハイマー病を主体とした予防・治療法開発と白杵市コホート研究による診断・予防研究とその成果の社会実装に従事しています。

## 出演者のご紹介

### 合唱

#### 合唱団セイティブ

皆さんこんにちは。合唱団セイティブです。合唱が好きなメンバーで団を結成して昨年35周年。現在の団員は約25名で来年7月予定の第12回セイティブコンサートに向けて毎週土曜日約2時間こ養父公民館で練習しています。

### フラダンス

#### カパーフラオカイリマレイアーピキ

ハワイの名門、カレオ・トリニダッド先生の日本校です。地域のイベントやボランティア、コンサート、競技会などに出場し、フラの技術だけではなく、謙虚さや思いやりといったアロハの心を大切に学んでおります。



公益財団法人

## 医療文化経済グローバル研究所

Glocal Institute of Medicine, Culture and Economy

(公財) 医療文化経済グローバル研究所は、医療、文化・芸術、経済分野の連携により、健康加齢を促進し、市民の幸福度の向上に向けた調査・研究・提言・支援等の取組を行い、市民が幸福に暮らしていける持続可能な地域共生社会の創造に寄与することを目的に市が設立した法人です。

当法人役員と市民の皆さんとが直接、交流できる機会をつくることを目的に、「健康」や「幸福」に関する市民講座「養(よう)」を市内各地で定期的で開催しています。

ホームページはこちら <https://mce.or.jp> ▶

【主催・お問い合わせ】

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1685-2 やぶパートナーズ株式会社 2F

TEL / 079-660-7478 FAX / 079-660-1375 mail / info@mce.or.jp ※ お電話は繋がらない場合がございます。



医療文化経済グローバル研究所

概念図

